

経営比較分析表（令和5年度決算）

宮崎県美郷町 西郷病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	4	-	透 訓	救 へ
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
4,677	2,868	第1種該当	-	10：1

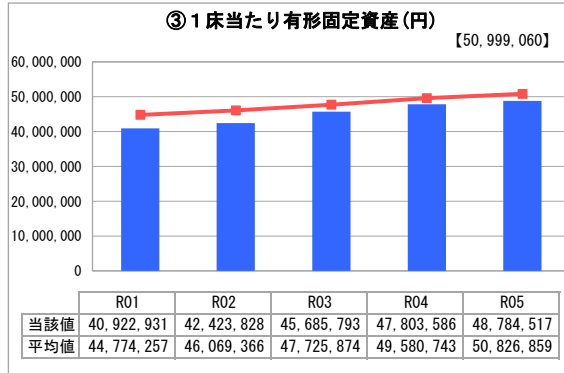
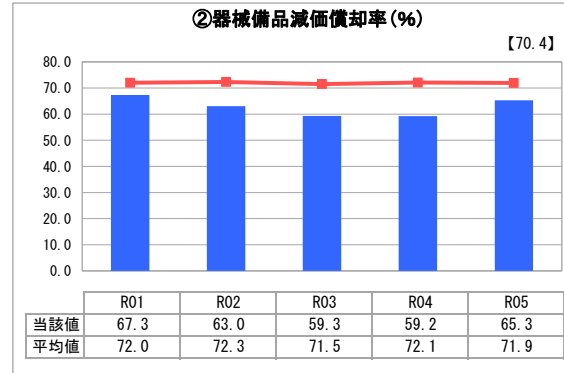
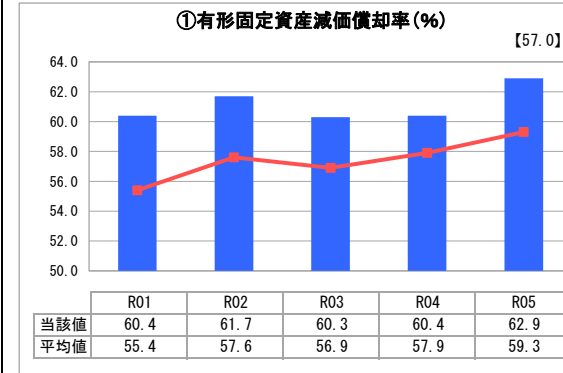
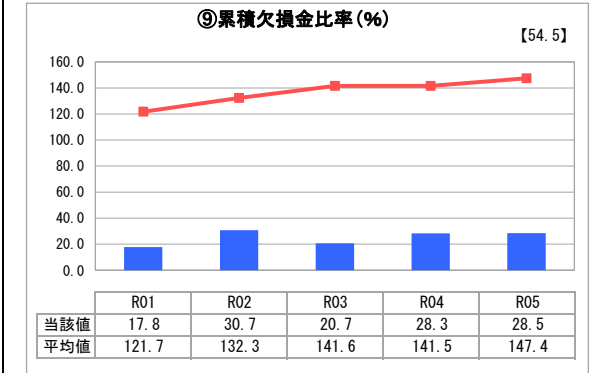
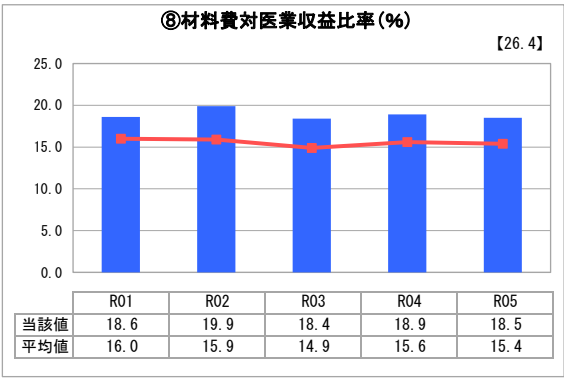
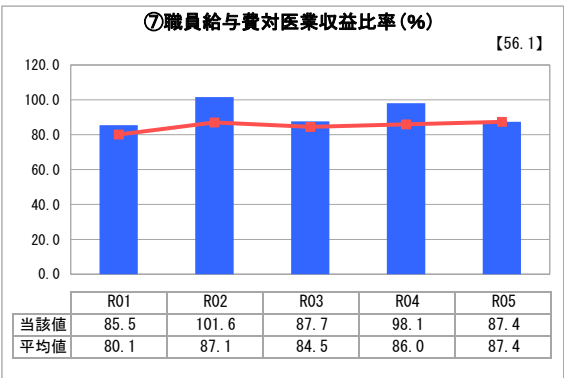
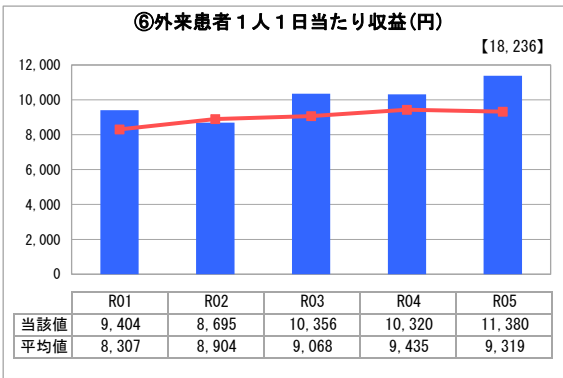
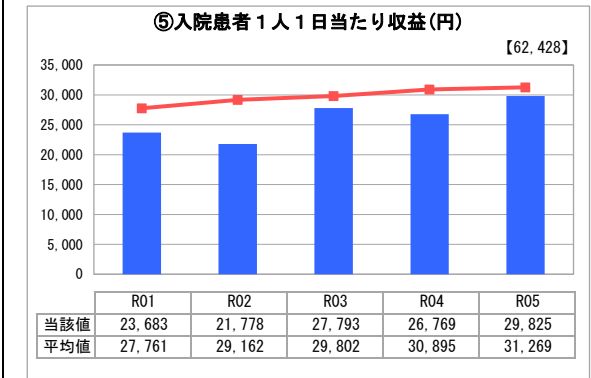
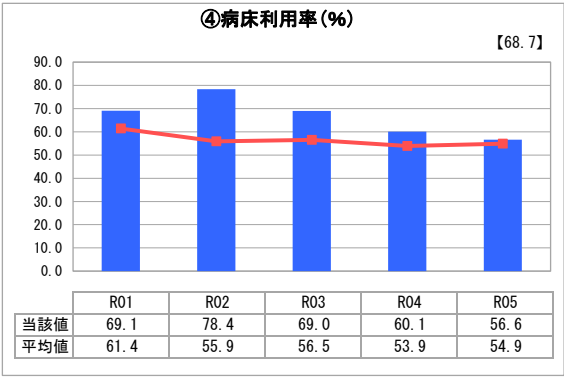
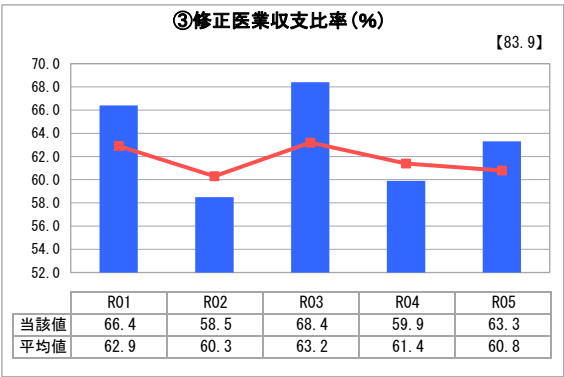
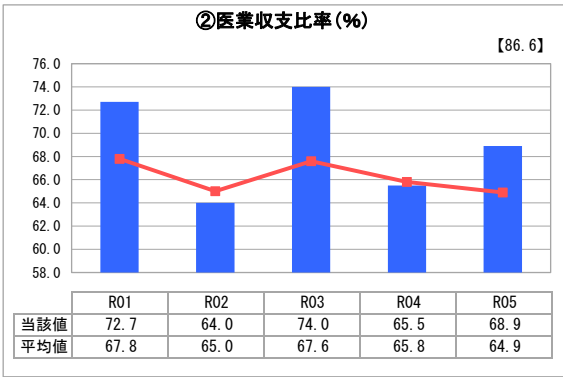
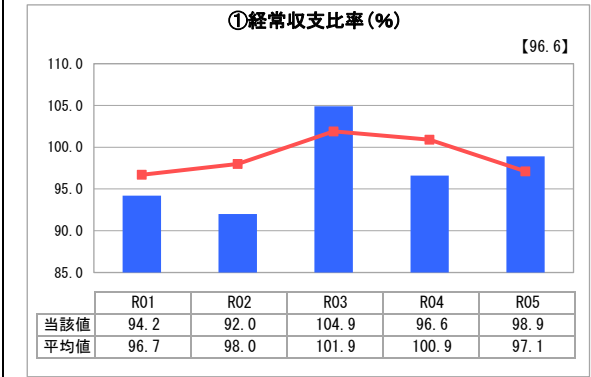
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
29	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	29
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般＋療養）
25	-	25

■ 当該病院値（当該値） — 類似病院平均値（平均値） 【】 令和5年度全国平均
--

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

経営強化に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 (従来の両端・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

I 地域において担っている役割

当院は、民間医療機関のない当該不採算地域における唯一の病院として地域医療を提供している。
救急告示病院として、救急医療の充実を図ると共に、入院治療、手術、検査など標準的な医療を安定的に提供しているが、町営の診療所が無床化となり、町内の入院可能な医療機関が当院のみとなったため、地域住民の健康と生命を守る当院の責務は更に大きくなった。
また当院は、医療人材の育成に積極的に務めるほか、近隣自治体からも人工透析患者を受け入れるなど、広域的で重要な役割を担っている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経常収支比率は100%を下回っており、単年度収支は赤字となっている状況である。
医業収支比率は全国平均を上回ったものの、医業収益は人口減少に伴う患者数の減により、非常に厳しい状況である。
入院収益単価は前年度より増加しているが、平均より下回っているため、引き続き施設基準の精査を行い、新規加算等の検討をするほか、適切なベッドコントロールを図っていく。
職員給与費比率は依然として高い割合を占めている。今後も適正な人員の維持に努める。

2. 老朽化の状況について

平成13年度に病院施設の改築を行った際に更新した医療機器や設備のうち、法定耐用年数を大幅に超えて使用しているものがある。
また、電子カルテ等のシステム導入に伴い、固定資産は増加傾向にあるため、機器類の更新時期が集中しないよう、緊急性、必要性等を考慮し、計画的な更新を図る必要がある。

全体総括

現時点で収益性、安全性においてはある程度確保されているが、不採算地域にある当院では、その収益において一般会計からの繰入金に大きく依存している状況にある。
町財政も厳しい中、今後益々厳しい病院運営が見込まれるが、地域唯一の公立病院として安定した医療体制を維持するため、公立病院経営強化プランに則り引き続き経営改善に取り組んでいく必要がある。